【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成17年11月17日(2005.11.17)

【公表番号】特表2005-501156(P2005-501156A)
【公表日】平成17年1月13日(2005.1.13)
【年通号数】公開・登録公報2005-002
【出願番号】特願2003-523541(P2003-523541)
【国際特許分類第７版】
　ＣＯ８Ｌ　67/02
　ＣＯ８Ｌ 101/00
【ＦＩ】
　ＣＯ８Ｌ　67/02
　ＣＯ８Ｌ 101/00

【手続補正書】
【提出日】平成16年4月2日(2004.4.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも１種のプラスチックＡ及び少なくとも１種のポリエステルＢを含有し、その際、ポリエステルＢがジカルボン酸Ｉ、及び１，２－プロパンジオール、１，３－ブタンジオール及び１，４－ブタンジオールからなる群から選択される少なくとも１種のジオールＩＩ並びにモノカルボン酸ＩＩＩから製造できる混合物。
【請求項２】
ジカルボン酸Ｉが４～９個のＣ原子を有する脂肪族ジカルボン酸である、請求項１記載の混合物。
【請求項３】
ジカルボン酸Ｉがアジピン酸である、請求項１又は２記載の混合物。
【請求項４】
モノカルボン酸ＩＩＩが酢酸である、請求項１から３までのいずれか１項記載の混合物。
【請求項５】
プラスチックＡがポリビニルブチラール、ポリ塩化ビニル及びポリスルフィドからなる群から選択される、請求項１から４までのいずれか１項記載の混合物。
【請求項６】
エチレン、プロピレン、ブタジエン、塩化ビニル、酢酸ビニル、グリシジルアクリレート、グリシジルメタクリレート、分枝鎖状又は非分枝鎖状のC_1～C_{10}－アルコールのアルコール成分とのアクリレート及びメタクリレート、スチレン又はアクリルニトリルをベースとするホモポリマー及びコポリマーからなる群から選択される他のプラスチックが含まれている、請求項１から５までのいずれか１項記載の混合物。
【請求項７】
請求項１から６までのいずれか１項記載の混合物を含有する物品。
【請求項８】
電気機器のためのケーシング、配管、装置、ケーブル、ワイヤ外被、窓異形材、床材、医療物品、玩具、食物包装、シーリング、シールコンパウンド、断熱ガラスのためのシー

ルコンパウンド、シート、屋根敷きシート、複合シート、複合安全ガラスのためのシート、レコード、人工皮革、包装容器、接着シート、衣類、コーティング又は織物用繊維である、請求項７記載の物品。

【請求項９】

可塑化されたポリビニルブチラール、ポリ塩化ビニル又はポリスルフィドを製造するにあたり、可塑剤として、ジカルボン酸Ｉ、及び１，２－プロパンジオール、１，３－ブタンジオール及び１，４－ブタンジオールからなる群から選択される少なくとも１種のジオールＩＩ並びにモノカルボン酸ＩＩＩから製造できるポリエステルＢをポリビニルブチラール、ポリ塩化ビニル又はポリスルフィドに添加する工程を含む方法。